

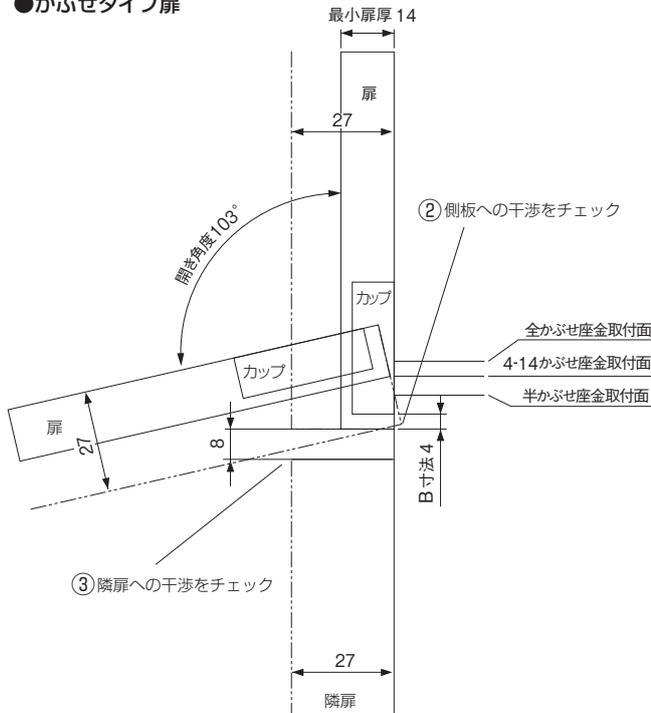
設計ガイド (家具設計のためのスライド丁番選択のチェックポイント)

■ 扉確認図の利用方法 例: C105°の場合(73ページ)

ご注意

各製品紹介ページに掲載されている図は、誤差並びに製品公差を全く含まない理論値を基に作成されています。各製品をご使用される場合は、必ずサンプル扉に現品を取付けてご確認ください。

● かぶせタイプ扉



①図は縮尺1/2で掲載されていますので、製作される扉を縮尺1/2で描き加えてください。

例) 扉厚C=27
 B寸法=4
 かぶせ代A=18
 とすると「かぶせタイプはみ出し寸法表」からはみ出し寸法D=6.4mmとなります。
 ※ここでは余裕を取って隣扉との隙間を8.0mmとします。
 -----で描かれた状態になります。

②扉の吊元側コーナーが側板に干渉していないかチェックします。

-----で描かれた扉が側板に干渉しています。
 扉が側板に干渉した場合には、扉の加工を行うか、または扉厚C、B寸法の見直しを行い干渉部を無くする必要があります。

③扉の表面が隣扉のコーナーに干渉していないかチェックします。

ここでは-----で描かれた扉は隣扉に干渉していません。
 仮に隣扉に干渉してしまう場合には、隣扉を加工するか、またはセットバックが必要です。

ドア錠

1

丁番

2

スライド
丁番

3

開き戸
金具

4

引戸錠

5

引戸
金具

6

上吊式
引戸金具

7

移動
間仕切り
金具

8

折戸
金具

9

室内用
アルミ建具

10

取手・
引手

11

スライド
ワイヤー
バスケット

12

収納・
吊金具

13

その他の
家具金物

14

物干金具・
諸金具

15

真鍮
アンティーク

16

設計
施工
ガイド

会社案内